

令和2年度 若者と一緒に考える地域活性化セミナー開催結果（概要）

1 若者と一緒に考える地域活性化セミナー実施結果 ※令和2年度 合計7回開催

開催大学	日程	開催方法	参加者数	講師
①神田外語大学	10/15(木)	オンライン	83人	政策研究大学院大学 教授 高田 寛文 氏
②千葉科学大学	11/2(月)	教室授業	33人	千葉大学 准教授 鈴木 雅之 氏 銚子市 企画財政課主査 野口 昌輝 氏
③千葉経済大学	11/20(金)	教室授業	30人	千葉経済大学 教授 粟沢 尚志 氏
④千葉商科大学	11/24(火)	教室授業	46人	千葉大学 教授 関谷 昇 氏
⑤城西国際大学 (東金キャンパス)	12/3(火)～ 2/5(金)	オンデマンド	394人	千葉大学 助教 田島 翔太 氏 東金市 企画課係長 京相 芳紀 氏
⑥国際武道大学	12/23(水) ～1/29(金)	オンデマンド	433人	国際武道大学 教授 松井 完太郎 氏
⑦城西国際大学 (安房キャンパス)	1/21(木)	オンデマンド	25人	千葉大学 助教 田島 翔太 氏 館山市 観光みなの課長 今井 幹雄 氏
合計			1,044人	

2 令和2年度 若者と一緒に考える地域活性化セミナー アンケート結果（抜粋）

① 講演内容を理解できたか。

「理解できた」が38%、「だいたい理解ができた」が58%であり、アンケート回答者の96%が、講演内容を理解できたと回答した。

② 人口減少を身近な問題として考えるきっかけになったか。

「きっかけになった」が67%、「少しなった」が32%であり、アンケート回答者の99%が人口減少を身近な問題として考えるきっかけになったと回答した。

○具体的な意見

- ・将来、地元へ貢献する生活スタイルをとることも一種の充実した生き方であると感じた。
- ・なかなか自ら進んで地域のことを考える機会は少ないのでいいきっかけになった。
- ・人口減少について基本的なことしか知らなかったため、講演を聴いてとてもためになった。これから、自分が住む地域をよりよくできるように、自分のことはもちろん地域のことも考えていきたいと思った。

など